



2023-24年度地区目標

地区スローガン

「希望の種を播きましょう。
育てましょう。」



クラブ運営で常に心がけていただきたい事

「クラブ例会の再確認」

「公共イメージの向上」

「新会員の研修」

「クラブ例会の再確認」

- **基本は毎週例会を持つ。**

- **例会の位置付け**

例会は義務から機会へ

「公共イメージの向上」

- ・地域でのロータリーの認知度向上
- ・公共イメージの向上は会員増強の強力なツール



「新会員の研修」

- ・入会3年未満の新会員に対して
- ・クラブ内、I.M参加など
- ・地区研修委員会の活用

最重点目標

1. 会員増強

各クラブ純増 **最低1名**

地区会員数 3,000人に回復

直近の会員数

	2022.7. 1	2,882人
	2023.1.31	2,946人
(最大	1996.5月末	4,296人)

重点目標

2.地域のニーズに合致した 奉仕活動の実施

地区補助金、グローバル補助金の活用

◆地区補助金プロジェクト件数

2017-18	2018-19	2019-20	2020-21	2021-22	2022-23
27件	39件	35件	32件	35件	37件

＊2018-19年度以降、臨時費を使用した災害支援プロジェクトを含む

重点目標

3.ロータリー賞の取得を目指す。

2021-22年度ロータリー賞受賞クラブ

鳥取 3クラブ(13)

島根 8クラブ(15)

岡山 10クラブ(37)

4. **ポリオ根絶**への協力

世界ポリオデー(10月24日)に
あわせてのイベント開催

ポリオプラスへの寄付 30米ドル／人

ポリオプラスへの寄付ゼロクラブゼロを目指す。

***ポリオランチ、箱まわし等**

5.ロータリー財団への支援

年次基金への寄付 150米ドル／人

年次基金への寄付ゼロクラブゼロを目指す。

ロータリー財団の評価

チャリティーナビゲーター 4ツ星評価

募金の91%が支援に使われている。

6.ロータリーカード取得・利用の協力

7. **米山奨学会**への支援

普通寄付 5,000円／人

特別寄付 10,000円／人

8. **メンタルヘルス**への対応

I.Mのテーマとしての検討

9. **2024国際大会**への参加

シンガポール(2024.5.25～29)

各グループ10名以上